

# 発明の名称:フェイスシールド

## 利用・用途・応用分野

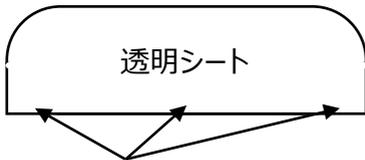
新型コロナウイルス感染防止対策

### 目的・課題

顔とシールドとの間に十分な空間を確保すると共に、シールド下端からの唾等の飛散を防止しながら、頸部に簡易に安定して係止して前後左右にぶれにくいフェイスシールドを提供することを目的とする。

### 解決ポイント

- ◆シールドを支持するフレーム本体部を同心構造の外側フレームと内側フレームで構成。
- ◆外側フレームにシールドを固定するための突起片を垂下形態で設ける。
- ◆内側フレームには左・右端部から水平方向に伸びるアーム部を左・右それぞれ設ける。
- ◆アーム部に頸部下方に係止する頸部下方係止部を折り曲げ可能にそれぞれ設ける。
- ◆内側フレームには顎下に係止する顎下係止部を折り曲げ可能に設ける。

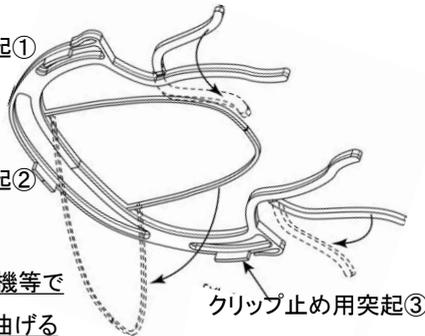


透明シート  
3カ所をクリップ止め

クリップ止め用突起①

クリップ止め用突起②

折り曲げポイントを工作用熱風機等で熱し、右図の点線のように折り曲げる



クリップ止め用突起③



完成品

## 研究概要・アピールポイント

- ◆顔とシールドとの間に十分な空間を確保できるため、装着時に圧迫感がなく、熱が籠らない。
- ◆シールド下端からの唾等の飛散を防止しながら、頸部に簡易に安定して係止して前後左右にぶれにくいフェイスシールドである。さらに顎下に別途フィルタを追加することができる。
- ◆本発明のフェイスシールドによれば、携帯性・利便性が向上するようになる。

◆ お問合せ先 ◆

有限会社山口ティール・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail:tlojim@yamaguchi-u.ac.jp